

令和5年度加古川市地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当地域は、瀬戸内海に面しており、温暖な気候に恵まれている。また、都市圏に近い地理的条件を活かした都市近郊農業を目指している。農業経営においては、水稻、麦類および大豆の土地利用型農業をはじめ、野菜や花き等の施設園芸が営まれるなど、それぞれの特性に応じて展開されている。

水田面積に占める主食用米の作付面積の割合は約50%で、転作作物としては飼料用米や麦、大豆、キャベツが多く、転作の約52%を占めている。水田を有効活用するため、麦や大豆の産地化をはじめ、稲発酵粗飼料用稲等の新規需要米および露地野菜への転換により需要に応じた生産を推進している。

一方で、大部分が兼業農家であり、一戸当たりの耕作面積も約31aと零細である。また、農業人口の減少に農業労働者の高齢化等による労働力不足も加わり、不作付地が増大している。そのため、担い手を中心となった水田の利用を図る仕組みづくりなどによる経営体質の強化、地域の特性を生かした重点品目の生産拡大等の安定的な地域水田農業の確立に向けた取り組みの推進が課題となっている。

2 高収益作物の導入や転作作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

需要に応じた生産の拡大と、産地の維持に努めていく。高収益作物については、地域の特性に応じた適地適作を基本とした基幹作業の徹底、二毛作等による水田高度利用の取り組みを推進する。

また、産地交付金を有効活用することにより、食料自給率向上および不作付地の解消を目的として、戦略作物（麦、大豆等）および野菜等の作物生産の維持、拡大を図ることとする。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

水稻、麦類等の土地利用型作物を中心に、裏作を含む通年での露地野菜等の生産振興や、地域の立地条件を活かした効率的な土地利用を推進する。担い手へ農地を集積し、担い手が集落の中心となり水田の利用を図る仕組みづくりに取り組む。

また、農家により提出された営農計画書に基づいて、作付予定や意向、現地の作付状況を確認し、畑作物の水田での利用状況等の点検結果を踏まえた上で、ブロックローテーション体系の構築及び地域の実状に応じた取組方針を検討していく。水稻を組み入れない作付体系が数年以上定着し畑作物のみを生産し続けている、今後も水稻作付等のない水田については、畑地化により高収益作物を中心とした営農へ転換することで農家の収益性を高めていく。

4 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

需要に応じた米の生産を推進する。また、農薬の使用を最低限に抑えた安心安全な加古川ブランド米の拡充・定着および消費者に対する働きかけによる地域内の消費拡大に努める。

(2) 備蓄米

市場等の状況を注視し、状況に応じた栽培を行う。

(3) 非主食用米

ア 飼料用米

地域の実需者等の意向を勘案しつつ、現行の栽培面積を維持しながら、高収量の確保に努める。

イ 米粉用米

地域の実需と結びついた栽培を行う。

ウ 新市場開拓用米

地域の実需と結びついた栽培を行う。

エ WCS 用稲

市内の耕種農家と畜産農家との連携を図り、需要に応じた作付けを推進し、取り組みの定着化を図る。また、家畜糞由来堆肥の有効活用により、WCS 用稲の生産性向上と生産コストの削減を図り、耕畜連携の取組についても推進する。

オ 加工用米

地域の実需と結びついた栽培を行う。

(4) 麦、大豆、飼料作物

ア 麦

農業経営の改善および水田の有効活用における主要作物の1つとして、麦を位置付ける。排水対策、肥培管理および適期防除等の基本技術を徹底し、収量・品質の向上を図るとともに、農地の集積等による低コスト化を図る。

イ 大豆

麦と同様に、水田における基幹的な作物と位置付ける。集落営農組織を中心に団地化による計画的な生産を推進し、担い手の経営安定を図る。

ウ 飼料作物

地域の実需者との契約に基づき、現行の栽培面積を維持する。

(5) そば、なたね

地域の実需者との契約に基づき、排水対策など、生産性の向上に取り組みつつ、現行の作付面積を維持する。

(6) 地力増進作物

農業の生産性を高め、農業経営の安定を図ることを目的とし、現行の栽培面積を維持する。

(7) 高収益作物

これまでと同様に産地交付金を活用し、「キャベツ」「ブロッコリー」「スイートコーン」を振興作物として農協等と協力しながら作付面積の維持・拡大を図る。

(8) 畑地化

畑作物の作付けが定着している水田については、畑地化を推進する。また、高収益作物等の作付けを推進し、作付面積の維持・拡大を図る。

5 作物ごとの作付予定面積等

別紙のとおり

6 課題解決に向けた取組および目標

別紙のとおり

7 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※ 農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の 作付予定面積等		令和5年度の 作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	1049.67		1038.00		1038.00	
備蓄米						
飼料用米	11.23		11.76		11.02	
米粉用米						
新市場開拓用米						
WCS用稲	21.22		26.00		10.20	
加工用米	6.14		6.14		5.78	
麦	237.81	77.78	240.21	79.00	281.73	70.30
大豆	41.02	34.47	53.96	42.00	42.77	29.21
飼料作物	9.40		11.39		15.00	
・子実用とうもろこし						
そば	10.19	0.76	10.13	0.93	14.38	1.80
なたね						
地力増進作物	38.00	32.78	5.14	4.43	29.13	
高収益作物	257.50	158.18	240.17	158.69	298.05	17.23
・野菜	229.28	157.74	212.76	158.00	256.50	16.32
・花き・花木	7.69		7.60		8.55	
・果樹	18.58		18.30		16.50	
・その他の高収益作物	1.95	0.44	1.51	0.69	16.50	6.92
その他	9.76	5.34	4.37	2.39	13.82	
・景観形成作物	9.76	5.34	4.37	2.39	13.82	
畑地化			0.19		0.19	

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目 標	前年度（実績）	目標値
1	キャベツ （基幹作）	キャベツの取組助成	作付拡大	（令和４年度） 3.4ha	（令和５年度） 8.2ha
2	キャベツ （二毛作）	キャベツの取組助成 （二毛作）	作付拡大	（令和４年度） 14.6ha	（令和５年度） 15.4ha
3	ブロッコリー （基幹作）	ブロッコリーの取組助成	作付拡大	（令和４年度） 2.6ha	（令和５年度） 6.0ha
4	麦 （二毛作）	麦の取組助成 （二毛作）	作付拡大	（令和４年度） 77.5ha	（令和５年度） 70.3ha
5	白大豆 （二毛作）	白大豆の取組助成 （二毛作）	作付拡大	（令和４年度） 23.3ha	（令和５年度） 22.3ha
6	黒大豆 （二毛作）	黒大豆の取組助成 （二毛作）	作付拡大	（令和４年度） 10.7ha	（令和５年度） 11.2ha
7	そば （二毛作）	そばの取組助成 （二毛作）	作付拡大	（令和４年度） 0.9ha	（令和５年度） 3.2ha
8	飼料用米、 WCS用稲、飼料作物	耕畜連携助成 （わら利用・資源循環）（耕畜連携）	作付拡大	（令和４年度） 18.7ha	（令和５年度） 10.2ha
9	野菜・花き等 （基幹作）	一般作物の取組助成	作付拡大	（令和４年度） 24.1ha	（令和５年度） 30.0ha
10	スイートコーン （基幹作）	スイートコーンの取組助成	作付拡大	（令和４年度） 4.6ha	（令和５年度） 4.2ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は３年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:兵庫県

協議会名:加古川市地域農業再生協議会

整理 番号	使途 ※1	作 期 等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	キャベツの取組助成	1	24,000	キャベツ(基幹作)	担い手リスト掲載者が10a以上作付するか、または70a以上作付する個人農業者等が実需者等への出荷・販売を行うキャベツ(基幹作)。
2	キャベツの取組助成(二毛作)	2	24,000	キャベツ(二毛作)	担い手リスト掲載者が10a以上作付するか、または70a以上作付する個人農業者等が実需者等への出荷・販売を行うキャベツ(二毛作)。
3	ブロッコリーの取組助成	1	24,000	ブロッコリー(基幹作)	5a以上作付する個人農業者等が実需者等への出荷・販売を行うブロッコリー(基幹作)。
4	麦の取組助成(二毛作)	2	14,000	麦(二毛作)	農協等との出荷契約又は実需者等との販売契約を締結していること。
5	白大豆の取組助成(二毛作)	2	11,000	白大豆(二毛作)	農協等との出荷契約又は実需者等との販売契約を締結していること。
6	黒大豆の取組助成(二毛作)	2	8,000	黒大豆(二毛作)	農協等との出荷契約又は実需者等との販売契約を締結していること。
7	そばの取組助成(二毛作)	2	7,000	そば(二毛作)	農協等との出荷契約又は実需者等との販売契約を締結していること。
8	耕畜連携助成(わら利用・資源循環)(耕畜連携)	3	7,000	飼料用米、WCS用稲、飼料作物	耕畜連携の取組を行うものは、連携の相手方となるものと間に、3年間以上を締結期間とする利用供給協定を締結すること。(自家利用の場合は自家利用計画を策定)
9	一般作物の取組助成	1	7,000	野菜・花き等(基幹作)	実需者等への出荷・販売を行う(基幹作)。
10	スイートコーンの取組助成	1	14,000	スイートコーン(基幹作)	実需者等への出荷・販売を行うスイートコーン(基幹作)。

※1 ニ毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、ニ毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(ニ毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、ニ毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携でニ毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・ニ毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、ニ毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携でニ毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

区 分	作 物 等 名	作 物 コ ー ド	整 理 番 号	
麦	小麦	1 0 0	4	
	小麦（種子用）	1 0 1	4	
	六条大麦	1 0 2	4	
	二条大麦	1 0 4	4	
	はだか麦	1 0 6	4	
大豆	青大豆	1 0 9		
	白大豆（一般）	1 2 2	5	
	白大豆（契約）	1 2 3	5	
	白大豆（種子用）	1 1 2	5	
	黒大豆	1 1 0	6	
	黒大豆（種子用）	1 1 1	6	
戦 路 銅 料 作 物	青刈りとうもろこし	1 2 4		
	ソルガム（青刈りソルガム、スーダングラス）	1 2 5	8	
	わら専用稲	1 1 3		
	その他青刈り（テオシント、青刈り麦、 青刈り大豆、しこびえ、青刈りひえ）	1 2 6		
	永年性牧草（オーチャードグラス、 チモシー、トールフェスク、メードフェスク、 パヒアグラス、アルファルファ、 クエンタッキーブルーグラス、アカローパー、 シロクローパー、ペレニアルライグラス リードカナリーグラス、飼料用シバ）	1 2 7	8	
	イタリアンライグラス	1 2 8	8	
	その他一年性牧草（ギニアグラス、 カラードギニアグラス、ローズグラス、 バラグラス、パンゴラグラス、 ネビアグラス、オオクサキビ）	1 2 9		
	飼料用根菜類（飼料用かぶ、飼料用ビート）	1 3 0		
	飼料用穀類（子実用えん麦）	1 3 1		
	青刈りハトムギ（飼料用）	1 3 2		
	子実用はと麦	1 2 1		
	その他飼料作物	1 3 3	8	
	その他飼料作物（資源循環非対象）	1 3 4		
	飼料用麦	1 3 7		
	飼料用青刈り稲	1 5 7		
新規 需要 米	稲発酵粗飼料用稲（専用種）クサノホシ、 クサユタカ、クサホメ、リーフスター、 はまざり、ホシアオバ、タカナリ、 兵衛飼 7 8 号（兵庫牛若丸）、夢あおば 稲発酵粗飼料用稲（その他）	1 3 5	8	
	飼料用米	1 1 6	8	
	米粉用米	1 1 5		
そ の 他 作 業 物	加工用米	1 1 9		
	そば	1 1 7	7	
	なたね	1 1 8		
	きゅうり	2 0 0	9	
	トマト	2 0 1	9	
	なす	2 0 2	9	
	大市なす	2 8 5	9	
	ピーマン	2 0 3	9	
	ししとう	2 8 8	9	
	トウガラシ	2 9 3	9	
	ズッキーニ	2 8 9	9	
	かぼちゃ	2 0 4	9	
	くり南瓜	2 8 2	9	
	いちご	2 0 5	9	
	すいか	2 0 6	9	
メロン	2 0 7	9		
キャベツ	2 0 8	1	9	
キャベツ（裏作転作）	2 0 9	2		
はくさい	2 4 8	9		
はくさい（裏作転作）	2 1 0			
さんとうさい	2 9 2	9		
ほうれんそう	2 1 1	9		
オクラ	2 6 2	9		
ハス	2 6 8	9		

区分	作物等名	作物コード	整理番号		
その の 他 作 業 物	ねぎ	2 1 2	9		
	太ねぎ	2 6 3	9		
	岩津ねぎ	2 6 5	9		
	丹波わかみねぎ	2 6 6	9		
	たまねぎ	2 5 4	9		
	たまねぎ（薬作転作）	2 1 3			
	たつきぎ	2 9 1	9		
	レタス	2 1 4	9		
	レタス（薬作転作）	2 6 4			
	だいこん	2 5 6	9		
	だいこん（薬作転作）	2 1 5			
	青味だいこん	2 8 4	9		
	にんじん	2 1 6	9		
	にんじん（薬作転作）	2 8 7			
	さといも	2 1 7	9		
	れんこん	2 1 8	9		
	しょうが（根っこ類）	2 1 9	9		
	えだまめ（白大豆）	2 2 0	9		
	えだまめ（黒大豆）	2 5 5	9		
	青さやいんげん	2 2 1	9		
	未成熟とうもろこし	2 2 2	9		
	スイートコーン	2 9 4	9		
	食用ばれいしょ	2 2 3	9		
	食用かんしょ	2 2 4	9		
	厄草（あまいも）	2 8 1	9		
	アス/ラガス	2 2 5	9		
	きのこ類	2 2 6	9		
	ブロッコリー	2 2 7	3	9	
	ニラ	2 2 8	9		
	やまのいも	2 2 9	9		
	未成熟そらまめ	2 3 0	9		
	一寸そら豆	2 3 1	9		
	しゅんぎく	2 3 2	9		
	青さやえんどう	2 3 2	9		
	うすいえんどう	2 3 8	9		
	かぶ	2 3 3	9		
	ごぼう	2 3 4	9		
	まくわうり	2 3 5	9		
	しろうり	2 3 6	9		
	べっちゃんうり	2 8 0	9		
	とうがん	2 8 6	9		
	セロリ	2 3 9	9		
	食用なばな	2 8 3	9		
	その他つけな類	2 4 0	9		
	みつば	2 4 1	9		
パセリ	2 4 2	9			
ふき	2 4 3	9			
しそ	2 4 4	9			
なた豆	2 4 5	9			
うど	2 4 6	9			
キクイモ	2 4 7	9			
チンゲンサイ	2 4 9	9			
その他中国野菜	2 5 0	9			
その他野菜	2 5 1	9			
加工食品用ばれいしょ	2 5 2	9			
カリフラワー	2 5 3	9			
しろな	2 5 7	9			
こまつな	2 5 8	9			
みずな	2 5 9	9			
ヤーコン	2 6 0	9			
わさび	2 6 1	9			
セリ	2 6 7	9			
その他温水性作物	2 6 9	9			
モロヘイヤ	2 7 0	9			
パジル	2 7 1	9			
ハーブ	2 9 0	9			

カテゴリー	区分	作物等名	作物コード	整理番号		
その他の作物	野菜	ニンニク	272	9		
		ニンニク（特産）	273	9		
		みょうが	274	9		
		ゴーヤ	275	9		
		よもぎ	276	9		
		わらび	277	9		
		こごみ	278	9		
	施設野菜	279	9			
	果	日本なし	401			
		西洋なし	402			
		もも	403			
		うめ	404			
		びわ	405			
		かき	406			
		くり	407			
		いちじく	408			
		キウイフルーツ	409			
		ゆず	410			
		すだち	411			
		ブルーベリー	413			
		うんしゅうみかん	414			
	りんご	415				
	ぶどう	416				
	おうとう	417				
	その他果樹	412				
	花き	花き	500	9		
		麦松	501	9		
		花木	504	9		
		種苗類	502	9		
		芝	503	9		
ツツナス		505	9			
カーネーション		506	9			
ストック		507	9			
なたね（花）		508	9			
キウ		509	9			
地力増進作物	キンセンカ	510	9			
	地力増進水稻	658				
	とうもろこし（地力）	650				
	ソルガム（地力）	651				
	クローバー（アカ、シロ）	652				
	れんげ（地力）	653				
	ヘアリーベッチ（地力）	654				
	その他地力増進作物	655				
	コスモス	700				
	景観形成作物	ひまわり（景観）	701			
なたね（景観）		702				
マリーゴールド		703				
れんげ（景観）		704				
そば（景観）		705				
びばに		706				
チューリップ		708				
景観形成作物	ヘアリーベッチ（景観）	709				
	その他景観形成作物	707				

カ テ ゴ リ	区 分	作 物 等 名	作 物 コード	整 理 番 号
		繭花	8 5 1	9
		調整水田（一季）	9 4 7	
		調整水田（一部）	9 5 0	
		自己保全（一季）	9 5 1	
		自己保全（一部）	9 6 0	
		土地区画整理	9 6 4	

カテゴリー	区分	作物等名	作物コード	整理番号			
その 他の 作物	その 他の 作物	ハトムギ	9 0 0				
		その他雑穀	8 0 0				
		小麦	8 0 1	9			
		白小豆	9 0 5				
		落花生	9 0 2				
		その他豆類	9 0 3				
		大納言小豆	9 0 4				
		薬用作物	8 2 5				
		まんねんたけ	8 2 6				
		うこん	8 2 7				
		ドクタミ	8 4 0				
		カワラケツメイ	8 4 1				
		その他薬用きのこ	8 2 8				
		香料作物	8 2 9				
		みつ薬れんげ	9 1 1				
		みつまた	9 1 2				
		その他一般作物	8 4 8				
		ひまわり	8 4 9				
		藍	8 5 0				
		ごま	8 5 2				
		こうぞ	9 1 4				
		切花用母樹	9 1 5				
		その他永年性作物	8 2 0				
		山椒	8 2 1	9			
		朝倉山椒	8 2 4	9			
		ユーカリ	8 2 2				
たらの芽	8 2 3						
たばこ	8 3 7						
こんにやく	8 3 8						
その他特例作物扱い	8 3 9						
水 稲	その他	茶	9 3 4				
		桑	9 3 5				
	新規需要米	播磨米	9 1 6				
		試験研究米	9 1 7				
		新規需要米（輸出用米）	1 5 4				
		新規需要米（種子）	1 5 6				
		バイオ燃料用米	1 5 9				
	主食用米 等	新規需要米（その他）	1 5 5				
		新規需要米（特外酒米）	1 6 4				
		加工用青刈り稲	1 5 8				
		直接栽培	1 6 0				
		有機栽培	1 6 1				
		その他減収栽培	1 6 2				
その他減収栽培（2）		1 6 3					
主食用水稲		1 5 0					
酒造好適米	1 5 1						
種子生産ほ場（種子用米）	1 5 2						
播磨米	1 5 3						